

# 国土の姿を見る

## —新東名高速道路その2—



衛星データ ©JAXA Distribution PASCO

「だいち」から見た、島田市付近の画像

前号に引き続き、新東名高速道路を見てゆく。今回は、我が国の地球観測衛星「だいち」からの画像である。「だいち」は2011年5月12日に運用を終了しており、今回用いたデータは、2010年9月14日撮影のものである。撮影時点では、新東名高速道路は開業前であった。

東名高速道路は、黒っぽく写っており、山間部では視認しにくい。一方新東名高速道路は、直線性が高く、白っぽく写っている部分が多いため視認しやすい。この画像は島田市から牧の原市の付近であるが、東名高速道路が人口密度の高い場所の近くを通っているのに対し、新東名高速道路が山間部の自然条件の異なる場所を通っていることがよくわかる。沿線目的地へのアクセスという点では東名高速道路と離れすぎていることから、ダブルルートとしての渋滞緩和効果が期待されている。